

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末永くご愛用ください。お読みになった後は、大切に保管してください。

この取扱説明書はSFW-301、SFW-301Rの2機種共用になっています。「ご使用方法」は各々の機種で異なりますので、お買い上げいただいた機種番号をご確認の上、該当するページをご覧ください。

P.1 1.安全上のご注意

P.1 2.仕 様

P.2 3.各部のなまえ

P.2～3 4.組立て方

P.3～4 5.正しい取り付け方

P.4～5 6.ご使用方法

P.6 7.お手入れの仕方

P.6 8.修理を依頼される前に

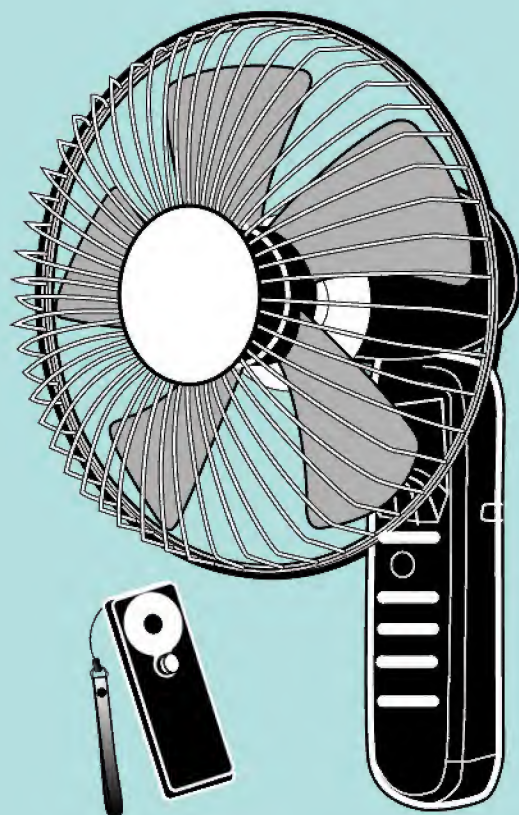
P.6 9.アフターサービスについて

P.7 10.保 証 書（持込修理）

別売部品

品 名	商品番号	価 格
羽根	S0826	¥1500—
スピナー	S0827	¥800—
ガード締め付ナット	S0828	¥800—
前ガード	S0829	¥1500—
後ガード	S0830	¥1500—
リモコン(SFW-301R)	S0831	¥2640—
金具	S0832	¥800—

※価格は全て税込となります。



1 安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

絵表示の例



○記号は、「禁止」（しないでください）を示します。



●記号は、「強制」（必ずしてください）を示します。



警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

警告

	お手入れの際は、必ず差込プラグをぬいてください。 ●感電・やけど・けがをする恐れがあります。		濡れた手で差込プラグを抜き差ししないでください。 ●感電・やけど・けがをする恐れがあります。
	修理技術者以外は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわないでください。 ●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。		羽根・ガードをつけずに運転しないでください。 ●けがをする恐れがあります。
	水に浸けたり、水をかけたりしないでください。 ●感電・ショート・発火の恐れがあります。		

注意

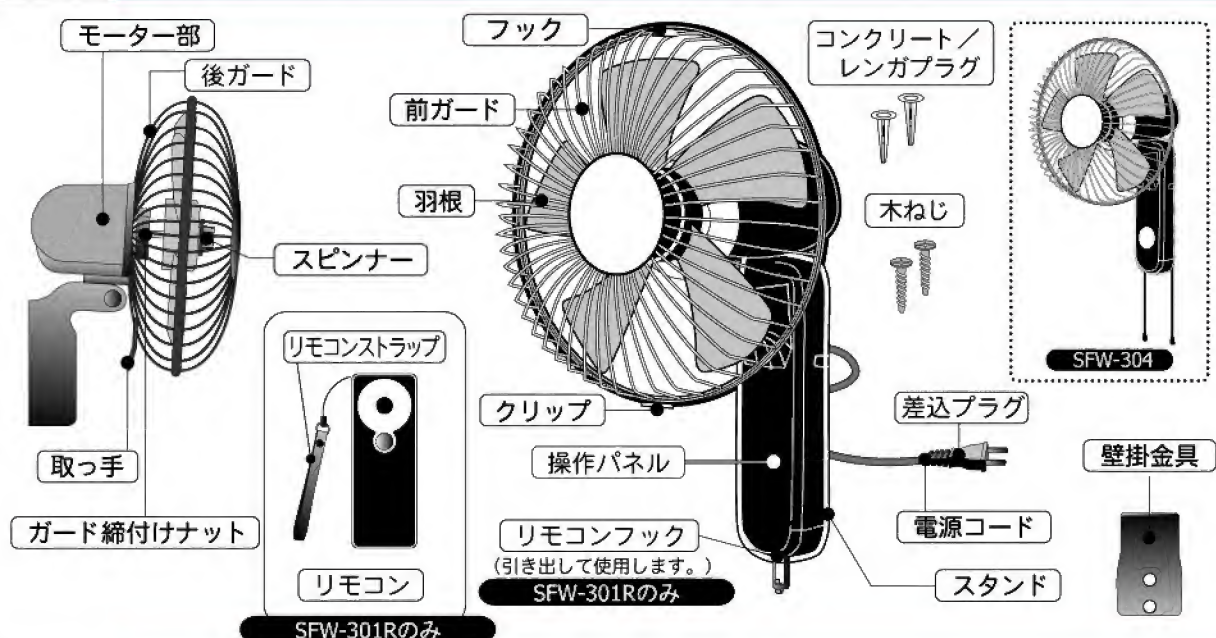
	使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜いてください。 ●けがややけど、絶縁劣化による感電、漏電・火災の原因になります。		電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、たばねたり、重いものをのせたり、はさみ込んだりしないでください。 ●電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
	差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜いてください。 ●感電やショートをして発火の原因になります。		周囲に障害物があったり、不安定な場所では使用しないでください。 ●転倒や事故の原因になります。
	ガードの中や可動部へ指を入れないでください。 ●けがの原因になります。		風を長時間、からだにあてないでください。 ●健康を損なう恐れがあります。特に乳幼児、お年寄り、病気の方は注意してください。
	交流100V以外の電源は使用しないでください。 ●感電・火災の原因となります。		スプレーをかけないでください。 ●樹脂や塗装部分に変質したり、破損する原因になります。
	電源コードや差込プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 ●感電・ショート・発火の原因になります。		扇風機力バーをご使用の場合、ほこり等がつまった状態で使用しないでください。 ●モーター部が過熱し、故障や事故の原因になります。

お願い | 羽根にはりつけてある「羽根マーク」は、はがさないでください。

2 仕様

電 源	交流100V 50Hz		交流100V 60Hz
消 費 電 力	40W		43W
首 振 角 度	約75度	温度ヒューズ	115℃
コード長さ	1.5m	質 量	2.44kg
大 き さ	幅370mm×奥行280mm×高さ540mm		

3 各部のなまえ



4 組立て方

※ ご使用の前に次の順序で正しく組立ててください。※ 包装ケースは、保管するときに必要ですから捨てないでください。

■組立て前

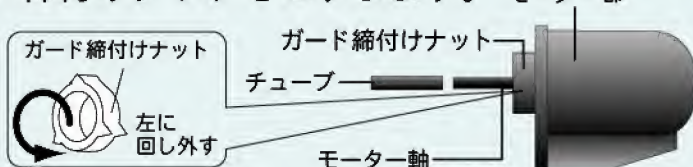
⚠ 注意	
	<p>組立て前、あるいは組立て中に差しプラグをコンセントに差し込まないでください。</p> <p>● モーター軸が回り出し、ケガの原因になります。</p>

■組立て時

⚠ 注意	
	<p>ガード締付けナットで後ガードを取付ける時は、ガード締付けナットが使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。</p> <p>● 締付けが不十分だと、ガードがぐらつき羽根と接触して羽根割れの原因となります。</p>

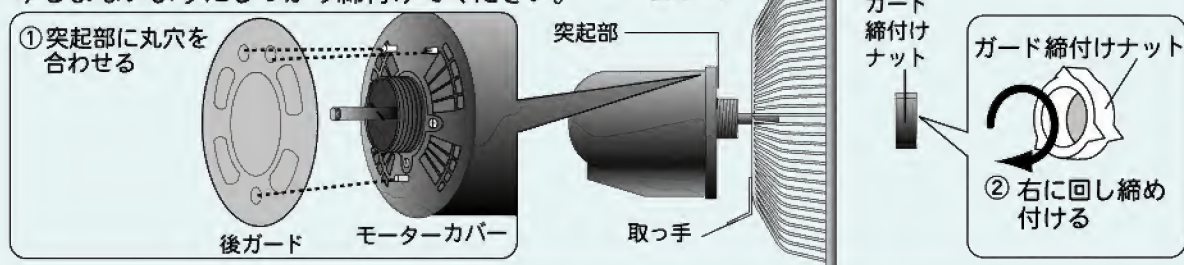
1. モーター軸のチューブとガード締付けナットをはずします。

- チューブは扇風機を保管するとき、モーター軸のサビ防止となりますので捨てないでください。
- ガード締付けナットを左に回して外してください。



2. 後ガードを取付けます。

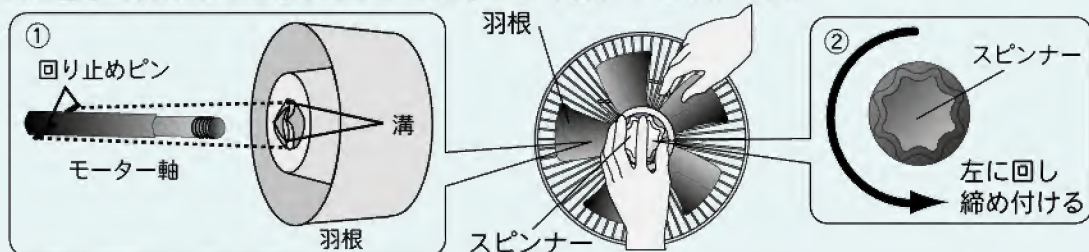
- 後ガードを取っ手を下にして、モーターカバーの突起部に後ガードの丸穴を合わせはめます。
- ガード締付けナットを右に回して使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。



4 組立て方

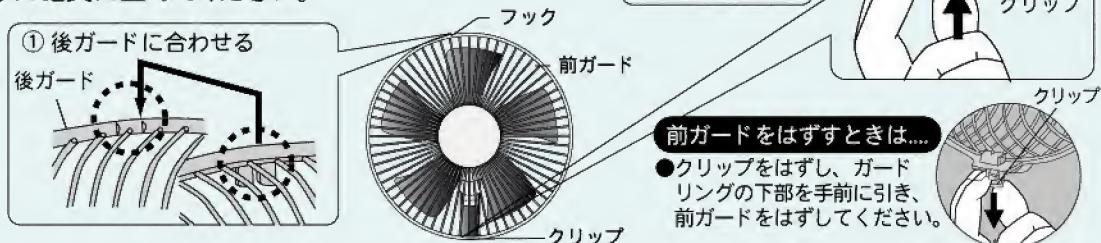
3.羽根を取付けます。

- 羽根の溝とモーター軸の回り止めピンが合うようにして羽根を差込み、スピナーを左に回して使用中にゆるまないようにしっかり締め付けてください。



4.前ガードを取付けます。

- 前ガードフックを後ガードに合わせて掛け、前ガードを押さえて後ガードに「ガチッ」というまで確実にはめ込み、固定してください。
- クリップは前ガードと後ガードをはさみ込むように確実に止めてください。



5.リモコンの付け方

- リモコンフックを引き下げます。
- リモコンストラップをリモコンフックにかけます。



5 正しい取り付け方

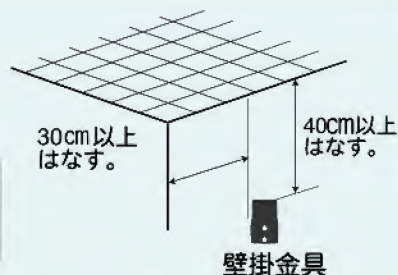
1.取り付け方

壁掛金具を取り付ける

木ねじ2本で垂直な壁面にまっすぐ確実に固定します。

*天井面や左右の壁までの距離を充分確保してください。(右図参照)

*近付けすぎると使用できません。



△ 注意

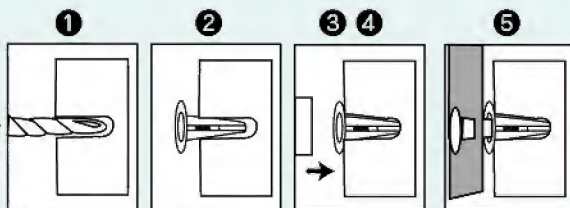
取り付ける壁面は厚さ10以上の板、あるいは裏面に柱や桟のあるところを選ぶ。
強度が不十分だと落下してけがの原因になります。

コンクリート/レンガの場合

- ① 4.5mmのドリルで下穴をあけます
- ② 付属のコンクリート/レンガプラグを差し込みます
- ③ ハンマー等でプラグを打ち込みます
- ④ 壁掛金具に合わせ2つ目もプラグを打ち込みます
- ⑤ 付属の木ねじ2本で垂直な壁面にまっすぐ確実に固定します

△ 注意

石膏ボードには取り付けられません。取り付け場合には
工務店等にご依頼ください。

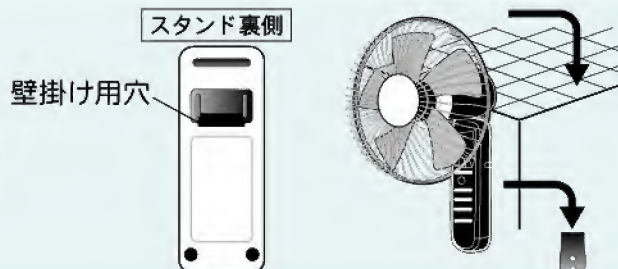


5 正しい取り付け方

スタンドを取り付ける

壁掛用爪を壁掛金具に、小さくゆするようにして、垂直に固定します。

- * 電源コードを本体と壁面の間にはさみ込まないようにしてください。
- * 取り付け後、本体が確実に取り付けられているか確認して下さい。



6 ご使用方法

特に注意していただきたいこと

- 羽根、ガードを取り付けずに、モーターを運転させないでください。モーター部が急にはね上がりけがをする恐れがあります。
- 運転中は絶対にガードの中へ手や、物を入れないでください。特に羽根の裏側は危険です。けがをしたり、破損したりします。特に小さなお子様には注意してください。
- 乳幼児、お年寄り、体調のすぐれない方には長時間直射風を当てないでください。健康によくありませんので、お休み前にはタイマーをセットし時間を合わせてください。その際、風を壁などに当てて反射風を利用してください。

△ 注意 カーテンなどを吸い込んだり、回転が妨げられたりしない安定した場所で使用してください。

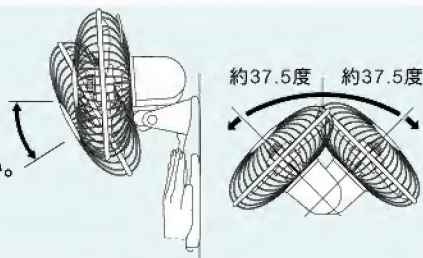
風向調節

上下調節 スタンドを片手で支えながら上下に動かします。(モーター部は水平より上には動きません。)

左右調節 首振り機能にし、お好みの位置で停止させてください。

△ 注意

- 左右の角度を手で調節することはできません。

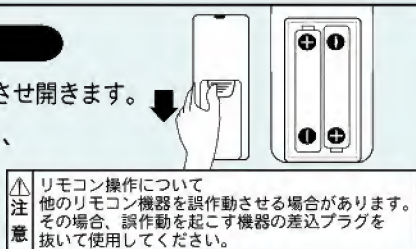


リモコンの電池交換の仕方

SFW-301Rのみ

リモコンの裏側の電池蓋を指で押し下げながら電池蓋を手前側にスライドさせ開きます。

- +** **-**の向きに注意しながら電池を交換します。交換し終わったら、先ほどと逆の要領でリモコンに電池蓋を装着してください。
- ※電池には単四型乾電池2本をご使用ください。
- ※古い電池と新しい電池を混ぜて使用しないでください。

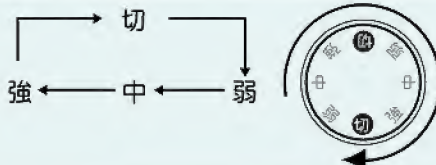


△ 注意 リモコン操作について他のリモコン機器を誤作動させる場合があります。その場合、誤作動を起こす機器の差込プラグを抜いて使用してください。

基本操作 SFW-301 (メカ式)

風量調節

右側にある風量調節ひもを引くたびに運転が切り換わります。



首振り機能

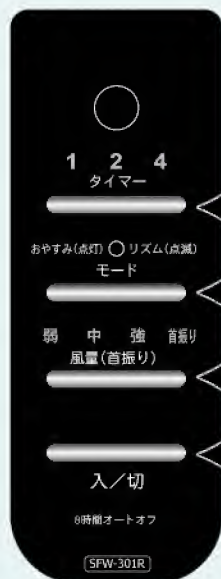
左側にある首振り調節ひもを引くたびに運転が切り換わります。

※左右の角度を手で調節することはできません。

△ 注意 風量調節つまみを「切」にする前に、必ず首振り運転を中止させてください。



基本操作 SFW-301R (リモコン式)



電源ボタン (イオンボタン)

A. 電源ボタンを押してください。

風量ボタン

B. お好みの風に風量調節ボタンを押して合わせてください。ボタンを押すごとに弱→中→強→弱+首振り→中+首振り→強+首振り→ランプが移動します。

首振りボタン

B. 首振りボタンを押すと首振りランプが点灯し、首振り運転に切り替わります。

モードボタン

C. モードボタンを押すと好みの運転モードに設定できます。ボタンを押すごとにおやすみ→リズム→通常モードと設定が変化します。

リズム風 (表示ランプ：点滅)

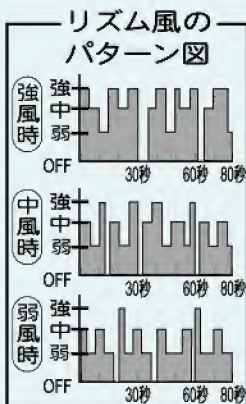
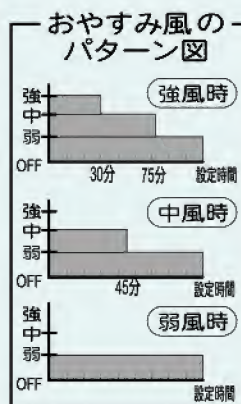
リズム風は左図の間隔で風の強弱を繰り返し、自然に近い風をお届けします。

おやすみ風 (表示ランプ：点灯)

おやすみ風を選択しタイマーボタンを押すことでおやすみタイマーモードになり、1～7時間の設定ができます。左図のパターン風量が変わり設定された時間に自動的に止まります。

タイマーボタン

D. タイマーボタンを押すと自動停止時間を設定できます。ボタンを押すごとに1～7時間まで、好みの時間に設定することができます。



リモコンの使用

リモコンにより同様の操作をすることが可能です。

※リモコンによる設定内容は本体側の操作パネルのランプで表示されます。




8時間オートオフについて

運転開始から8時間が経過すると、自動的に運転を停止します。運転を再開させる場合は、一旦入/切ボタンを押し電源を切り、再び電源を入れてください。

※タイマー設定時は、設定したタイマー時間が経過すると自動的に電源が切れます。

7 お手入れの仕方

⚠ 警 告	⚠ 注 意
 <p>●お手入れ前に、運転を停止し必ず差込プラグを持ってコンセントから抜いてください。 ※感電、ショート、やけどの原因になります。</p>	 <p>●台所用洗剤、シンナー、クレンザー、化学ぞうきん、ナイロンたわしは使わないでください。 ●化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたまにしておきますと、変質したり塗装がはがれたりすることがありますので、ご注意ください。 ●水をかけて洗わないでください。 (感電、故障の原因になります)</p>
<p>●羽根・本体は、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布で拭き取った後、柔らかい布でから拭きしてください。 ※ホコリなどが羽根などに多量につくと、モーターが加熱したり異常な振動を起こして損傷や破損の原因になります。お早めにホコリや汚れを落とすようにしてください。</p>	



8 修理を依頼される前に

こんなとき	お調べいただくところ
羽根がまわらない	<p>●差込プラグはコンセントにしっかりと差し込まれていますか。 ●羽根とガードが接触していませんか。 ●しっかりと組立ててありますか。 ●停電していませんか。</p>
羽根は回るが異常音がする	<p>●羽根はしっかりと取り付けられていますか。 ●ガードはしっかりと取り付けられていますか。 ●羽根とガードが接触していませんか。</p>
リモコンで操作できない SFW-304Rのみ	<p>●電池が消耗していませんか。 ●電池の入れ方(の方向)は間違っていないか。</p>
停電後正常な運転ができない	●差込プラグを抜いて差し直してください。

9 アフターサービスについて

- 保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。保証期間中に修理を依頼される場合は、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。
- 保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 製品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。
- アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

サンクン

燦坤日本電器株式会社 〒110-0016 東京都台東区台東1丁目24番1号

お客様専用ダイヤル

03-3837-1235

受付時間：月～金曜日 9時～12時／13時～17時（土、日曜、祝日はお休み）

<http://www.tsannkuen.jp>